

# 男子ジュニアホッケー 第7回男子ジュニアアジアカップ

日付	2012年5月7日 20:05~21:30		
場所	STADIUM HOKI MBMB,MELAKA	天候	晴れ
試合	予選プール 第3戦	通算結果	日本1勝2敗

Country

RESULT

Country

日本

Full Time 1 - 3

マレーシア

JAPAN

Half Time 1 - 1

MALAYSIA

Start	No.	Name	Card
✓	1	草野 大介	
20	2	川瀬 成宏	
11	3	松尾 賢治	
✓	4	森 洋平	
10	5	原田 拓郎	
✓	6	古川 湧基	
✓	7	吉原 平太	
✓	8	草薙 和輝(GK)	
DNP	9	佐藤 雅浩	
15	10	山口 広基	
DNP	11	井川 大地(GK)	
17	12	安部 竜之介	
✓	13	村田 和麻	
✓	14	星 卓	
✓	15	大橋 雅貴	
✓	16	大田 公平	
✓	17	膳棚 大剛	
✓	18	佐々木 蓮	

監督	寺本 祐治
UMPIRE	MIKE GERWIG(GER)

Start	No.	Name	Card
✓	1	MOHAMAD HAZRUL FAIZ(GK)	
✓	2	SUMANTRI NORHIZZAT	
✓	3	JALI FAIZ HELMI	
✓	4	ROSLI MUHAMAD RAMADHAN	
DNP	5	NAZIL SHAZRUL IMRAN	
8	6	MOHD YUSOF MOHAMAD SYAMIM	
✓	7	SAARI MOHD FITRI	
✓	8	IBRAHIM MUHAMMAD NOOR FAEEZ(Gap)	
11	9	NAZLI AHAZRIL IRWAN	
✓	10	SAARI FAIZAL	
11	11	JUMAIDI DEDY ARIYADI	
26	12	MOHAMED HANADIAH MUHAMMAD ASLAN	
✓	13	ASHARI MUHAMMAD FIRHAN	
✓	14	AHMAD FUZI AMIR FARID	
DNP	16	AUSKARZIE SHAHRUL AZADDIN	
✓	17	JAMALUDDIN MOHAMAD IZAD HAKIMI	
✓	18	GOVINDASAMY KAVIN KARTIK	
12	19	HASSAN MUHAMMAD AZRI	

監督	MIRNAWAN NAWAWI
UMPIRE	FEMANDO GOMES(ARG)

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	4	星 卓	FG	1-0
MAS	13	MOHD YUSOF MOHAMAD SYAMIM	PC	1-1
MAS	58	MOHD YUSOF MOHAMAD SYAMIM	FG	1-2
MAS	67	SAARI FAIZAL	FG	1-3

Country	Min	Name	Action	Score

日本	11	サークル内侵入	29	マレーシア
	22	23m侵入	48	

日本	3	シュート数	18	マレーシア
	1	PC数	6	

## 【戦評】

予選プール第3戦がマレーシアのセンターパスで開始された。準決勝進出を果たすためには優勝候補のマレーシア相手に5点差以上での勝利が絶対条件の中、日本は堅守速攻の布陣をとり、カウンターアタックのチャンスをうかがう。開始4分、日本はこの布陣が功を奏し、カウンターアタックから#4森が右から持ち込み、左から上がっていた#7吉原にパス、そのパスを再び森に折り返しタッチシュートを決め、先制点をあげた。日本の布陣に攻めあぐねていたマレーシアだったが、8分にPCを取得し強烈なフリックシュートをゴール左上に放つも#8GK草薙がファインセーブし、得点を許さない。12分にもマレーシアはPCを得てフリックシュートを放つがクロスバーを直撃し、日本は失点を免れる。しかし直後の14分のPCではフリックシュートをゴール左下に決められ同点とされる。その後、圧倒的にボールを支配するマレーシアだったが、命がけで守る日本の守備に得点をあげることができない。逆に日本は粘り強い守備からボールを奪うとカウンターアタックで度々マレーシア陣地に押し入りゴールを脅かす。攻守が目まぐるしく入れ替わる流れで試合が進み、前半が終了した。

後半に入ってもマレーシアの猛攻は変わらず、日本は虎視眈々とカウンターのチャンスを伺うもマレーシアのハイペースなゲーム運びに守備一辺倒な時間が続く。苦しい時間帯の中、日本は13分に待望のPCを得て対マレーシア用に準備されたバリエーションで#4森がタッチシュートを放ち、得点したかに思えたが審判の不可解な判定によりノーゴールとされる。その判定に猛抗議をおこなった森がイエローカードを出され人数が少ない中、なんとかマレーシアに攻撃に耐え忍んでいた。後半21分に取られたPCを辛うじて防ぎ、速攻のチャンスとばかりに前線を狙ったロングパスがマレーシアにカットされ、シュートまで持ち込まれるとついに逆転を許してしまう。その後日本は#1草野、#13村田の卓越したドリブルでマレーシア陣地に切り込むも堅固な壁を崩すことはできない。最後まで勝利を諦めることなく戦う日本であったが、32分に自陣でボールを奪われた形から追加点を許し、1-3で試合が終了した。

この結果から日本はジュニアワールドカップの出場権を得ることができず、Aプール3位が確定し5/9(水)17:35から行われるBプール4位のスリランカとの5-8位決定予備戦にまわることとなった。

文責：山堀貴彦